



- ▶ 令和6年能登半島地震により、石川県内の農地海岸13海岸のうち12海岸で農地海岸保全施設である堤防の倒伏や護岸天端等の沈下、目地の開きなどにより堤防・護岸機能が著しく低下するとともに、一部の海岸では堤防背後の法面崩壊により、堤防、護岸が被災。
- ▶ 高潮等により、背後の農地等に被害を及ぼすことが懸念されたため、被害延長が長く、概ね連続している内浦の6海岸及び輪島海岸について、石川県の要請を受け権限代行で実施することとし、現在、設計が完了した海岸から順次、堤防の復旧工事を実施中。

【直轄代行実施位置図】

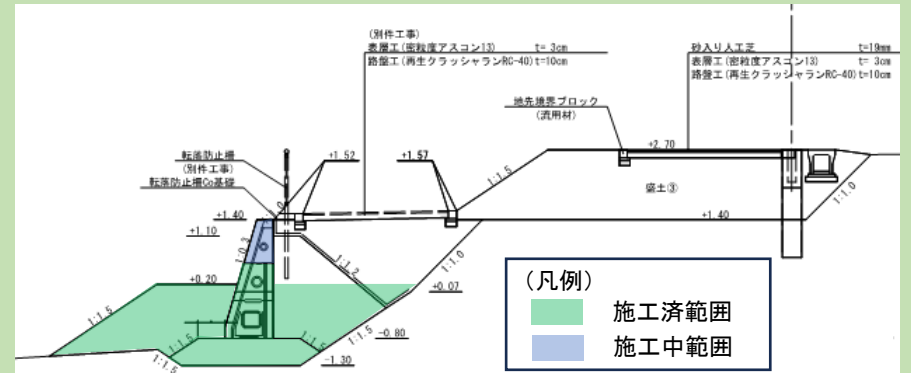


【石崎海岸の状況（左記7海岸の1つ：緑枠の箇所）】

地震後の被災状況 (R6.1)



復旧計画図及び現在の進捗



復旧作業状況  
(既設海岸堤防撤去) (R7.7)



現在の復旧状況  
(海岸堤防コンクリート打設) (R8.3)

